

Suicaによる避難者情報の把握について

石川県と志賀町は、デジタル庁と防災DX官民共創協議会からの提案を受け、東日本旅客鉄道株式会社の協力のもと、交通系ICカード「Suica」を活用した避難者情報の把握を開始いたします。

1. 取組概要

- ・ 1次避難所の利用者にSuicaを配布し、氏名や住所等の情報を紐づけする。
- ・ 避難所に設置したカードリーダーにSuicaをかざすことで、避難所の利用状況を把握する。

2. 開始日

令和6年2月7日（水）

3. 実施場所

- ・ 志賀町文化ホール（志賀町高浜町力の1番地1）
- ・ 富来活性化センター（志賀町富来領家町甲の10番地）

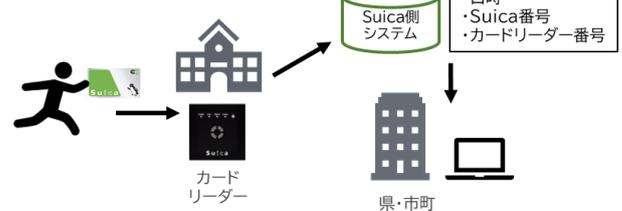
4. 概要図

①Suicaの配布・登録



避難所の利用者にSuicaを配布し氏名や住所等を紐づけ

②Suicaの利用



カードリーダーにかざすことで利用状況を把握

5. 現地取材について

- ・ 令和6年2月7日（水）志賀町文化ホールにて14時～15時の時間で、対応します。
- ・ 社名入りの腕章を常に着用いただき、現地担当者の指示にしたがってください。
- ・ プライバシー等を最大限に配慮した、取材・報道をお願いします。
- ・ 最小限の人数でご対応いただくとともに、駐車方法については、交通の妨げとならないよう配慮をお願いします。

問い合わせ先
担当：石川県デジタル推進課
番匠
外線：076-225-1245